

2019年度事業報告書

2019年 1月 1日から 2019年 12月 31日まで

特定非営利活動法人ゴールドリボン・ネットワーク

1 事業の成果

法人設立後、11年目となった本年も「小児がんの子ども達のQOL（生活の質）向上のための支援」「小児がん治癒率向上のための研究・開発の支援」「小児がんの情報提供と小児がんへの理解促進」の3事業を中心に活動を進めた。

また、当法人の事業を今後共、安定的に継続できるように、更には事業内容を充実・拡大出来るよう、財務基盤を強化すべく会員増強とファンドレイジングにも注力した。

I. 小児がん患児・経験者及びその家族の支援に重点をおいた事業は、従来の活動を継続・拡充した。

- ① 大学生への奨学金制度は、昨年までの選考で決定した全国の大学生37名への給付を行うと共に来年4月の新1年生の奨学生の選考を行った。応募者は、17の都府県から33名。来年度は、後述する東京マラソンのチャリティランナー183名と大阪マラソンの5名のチャリティランナーの寄付により、その財源が充実出来、従来の年9名の新採用者を14名に拡大出来た。また、マラソンによる寄付を2年生以上の奨学金の財源にも充てることが出来た。
- ② 小児がん患児とその家族を支援する団体で行うキャンプの助成については、本年は、昨年の7グループを上回る11グループを助成した。参加人数は、昨年の371名から594名に、うち小児がん経験者は106名から180名に大きく増加した。
- ③ 患児家族からニーズの高い、「治療のために遠隔地の病院へ通う場合の交通費・宿泊費の補助」を目的とした「交通費等補助金制度」は、今年度は63家族に657万円を超える補助を行うことができた。ただ残念ながら、昨年の92家族、一昨年の86家族を下回る事となった。このため、利用者からの声を反映し、対象距離を120kmから100kmに、対象者を18歳未満での罹患者から20歳以下での罹患者に、更には年間上限額を20万円から50万円に変更し、より多くの患児・家族が利用出来るようにした（2020年1月1日より適用）。なお、開始からの累計では、331件で3,650万円を超える補助となった。
- ④ 治療の結果必要となるニット帽の患児へのプレゼントは昨年とほぼ同数の134人にプレゼントし、開始からの累計では369個に及んだ。
- ⑤ また小児がん経験者の就労移行支援は、本年も小児がん経験者1名の就職につながった。これで累計5名の小児がん経験者が働く職場を得た。

II. 小児がんの治癒率向上のための研究開発支援は公募の中から選考された11のグループに支援すると共に、JCCG（日本小児がん研究グループ）、日本小児血液・がん学会に助成。更には研究のための留学生1名への助成を行い、その額は、1,730万円となった。

III. ゴールドリボンと小児がん情報提供並びにその理解促進のための活動として、例年通り4月の東京でのゴールドリボン・ウォーキング、11月の福岡で2回目のゴールドリボンチャリティハーフマラソン&ウォークの実行委員会に参画し、特別後援、特別協賛団体として運営に協力した。これら2つのイベントの参加者は、合計5,200人余りに及んだ。

IV. 小児がん情報の発信に関しては、神戸の医療推進イノベーションセンター（TRI）との連携を継続し、米国NCI（国立がん研究所）が発行する小児がん情報（PDQ）の日本版提供の支援をした。また、長期フォローアップの重要性が言われている中「小児がん治療後の長期フォローアップガイドライン」改訂2版へも支援した。また、当法人代表理事の講演会、HP、FaceBook、広報誌等での発信を行った。

V. 本年度は、財務基盤の強化のために、会員拡充とファンドレイジングを強化した。会員拡充については代表理事の講演やアフラック生命（株）の代理店の会員勧誘で1,529会員が新たに加入された。また、ファンドレイジングを目的に、第9回大阪マラソン、東京マラソン2020のチャリティ団体に応募し、選出頂いた。12月実施の大阪マラソンにおいては、5人のランナー、2020年3月実施の東京マラソンでは183名のランナーから寄付を頂くことができた。また2018年末にスタートした古本募金は、68万円の寄付につながった。これらの活動を含めて、収入は8,490万円と前年より1,910万円増加した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
(1) 小児がん支援のためのゴールドリボン普及事業	<p>① 小児がんに関して一般の方々の理解を深めるため、本年も4月にお台場で行われた「ゴールドリボン・ウォーキング」と11月に福岡で行われた「ゴールドリボンチャリティマラソン&ウォーク」の実行委員会に参画し、特別後援、特別協賛団体として支援を行った。</p> <p>② 飲料、食品、物品等のメーカーや販売会社等と提携し、その商品の販売を通して、一般の方々への認知を高める活動も継続した。</p> <p>③ アフラック生命保険（株）の代理店への会員勧誘を行うことを通してゴールドリボンの普及に努めた。</p>	通年	全国	6名	一般市民 不特定多数	1,500
(2) 小児がんの治癒率向上のための研究・開発者支援事業 小児がん経験者の生活の質の向上のための研究者支援事業	<p>① 一般公募により、選考された11の小児がんの研究グループに助成を行った。</p> <p>② JCCG（日本小児がん研究グループ）、日本小児血液・がん学会への研究支援を行った。</p> <p>③ TCCGスカラシップによる研究者留学生1名の助成を行った。</p>	通年	全国	3名	医師・研究者 研究機関 13団体+留学生1名	17,300

<p>(3) 小児がんに関する情報収集並びに情報提供事業</p>	<p>① 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター(TRI)が行っている米国NCI発行のPDQの小児がん情報の日本語版の作成の支援を本年も行った。</p> <p>② 新たに「小児がん治療後の長期フォローアップガイドライン」改訂2版作成(JCCG長期フォローアップ委員会)を支援</p> <p>③ ㈱メディカルノートが提供する情報ネットと連携し、インターネット上で小児がん情報を提供</p> <p>④ 事業報告書、会報を作成し、またホームページ・Facebookを中心に情報配信を継続して実施した。</p> <p>⑤ 小児がん経験者限定に配信するコンテンツ「サバイバーネットワーク」の会員登録は、一昨年の203名、昨年の279名から、本年319名と増加した。</p>	<p>通年</p>	<p>全国</p>	<p>2名</p>	<p>一般市民 不特定多数</p>	<p>2,800</p>
<p>(4) 小児がんに関するシンポジウム・講演会事業</p>	<p>① 国際小児脳腫瘍シンポジウム(2020年6月開催)への支援</p> <p>② 当法人代表理事による小児がんに関する講演会を25回実施。</p>	<p>通年</p>	<p>全国</p>	<p>2名</p>	<p>一般市民 不特定多数</p>	<p>1,000</p>
<p>(5) 小児がんの知識、理解の普及・啓発事業</p>	<p>① ゴールリボンウォーキング(東京・福岡)の実行委員会に参画し、特別後援・特別協賛団体として、会場で小児がんの理解・啓発の活動を行った。</p> <p>② NPO法人いのちをバトンタッチする会が作成した単行本「子どものための『いのちの授業』」の制作に協賛(全国の837の教育委員会等へ2771冊を献本)。</p>	<p>通年</p>	<p>全国</p>	<p>6名</p>	<p>一般市民 不特定多数</p>	<p>①は(1)を含む。 2,500</p>

<p>(6) 小児がんの子どもたち(患児、経験者及びその家族を含む)の生活の質向上のための支援事業</p>	<p>① 奨学金については、全国の小児がん経験者の大学生への奨学金(予約採用型、給付型)を37名に給付し、次年度受給者として、新たに14名を決定した。</p> <p>② 小児がん患児とその家族が遠隔地の病院へ治療に行くための交通費・宿泊費の支援を63家族に行った。</p> <p>③ 小児がん患児・経験者やその家族を支援する団体が実施するキャンプ、イベントについて11団体の支援を行った。</p> <p>④ 小児がん経験者の自立支援の一つとして、本年も小児がん経験者1名を企業の職場見学会への橋渡しを行い、就職に結びついた。</p> <p>⑤ 小児がんの患児に向けて、ニット帽子を134名にプレゼントをした。</p>	<p>通年</p>	<p>全国</p>	<p>5名</p>	<p>小児がん患児・経験者とその家族</p>	<p>24,320</p>
---	--	-----------	-----------	-----------	------------------------	---------------

活動計算書

平成31年1月1日から令和1年12月31日まで

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 正会員受取会費		
正会員		90,000
2. その他受取会費		
ゴールドリボン会員	6,188,000	
賛助会員	4,670,000	10,858,000
3. 受取寄付金		
受取寄付金		76,956,583
4. 受取助成金等		
5. その他収益		
受取利息		845
経常収益計		87,905,428
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	7,431,257	
業務委託費(派遣スタッフ)	3,149,758	
法定福利費	487,965	
人件費計	11,068,980	
(2) その他経費		
助成金支出	37,190,740	
自立支援奨学金支出	14,400,000	
業務委託費	1,088,076	
謝金等	60,000	
印刷出版物費	1,417,282	
広報費	1,630,240	
会議費	250,784	
旅費交通費	1,407,623	
通信運搬費	2,127,851	
消耗品費	3,766,726	
図書・ソフトウェア	69,472	
水道光熱費	29,501	
賃借料	748,634	
減価償却費	34,096	
接待交際費	22,480	
租税公課	650	
研修費	712	
銀行手数料	127,045	
集金代行手数料	1,124,434	
支払手数料	3,836,078	
雑費	21,600	
その他経費計	69,354,024	
事業費計		80,423,004
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	2,376,492	
法定福利費	295,037	
人件費計	2,671,529	
(2) その他経費		
業務委託費	2,238,100	
広報費	21,600	
会議費	111,950	
旅費交通費	163,786	
通信運搬費	62,549	
消耗品費	435,284	
図書・ソフトウェア	145,146	
水道光熱費	118,011	
賃借料	1,956,680	
減価償却費	256,980	
保険料	36,150	
諸会費	10,800	
租税公課	650	
研修費	16,500	
銀行手数料	4,104	
支払手数料	19,602	
固定資産除却損	1	
その他経費計	5,597,893	
管理費計		8,269,422
経常費用計		88,692,426
当期経常増減額		△ 786,998
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 786,998
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 786,998
前期繰越正味財産額		92,927,860
次期繰越正味財産額		92,140,862

貸借対照表
令和1年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	30,753,146	
金券	57,872	
未収金	352,900	
立替金	213,673	
特定資産(自立支援基金)	63,981,784	
流動資産合計		95,359,375
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器備品	106,878	
有形固定資産計	106,878	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	1,863,162	
無形固定資産計	1,863,162	
(3)投資その他の資産		
敷金	187,077	
投資その他の資産計	187,077	
固定資産合計		2,157,117
資産の部合計		97,516,492
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金	87,589	
未払費用	5,288,041	
流動負債合計		5,375,630
負債の部合計		5,375,630
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		92,927,860
当期正味財産増減額		△ 786,998
正味財産の部合計		92,140,862
負債の部及び正味財産の部合計		97,516,492

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいた定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	ゴールドリボン普及事業	小児がん治療率向上のための研究支援事業	小児がん情報の収集と提供事業	小児がんの知識・理解の普及・啓発事業	小児がん患児と家族のQOL向上支援事業	合計
(1)人件費						0
役員報酬						
給料手当	3,234,744	442,119	247,734	1,852,686	1,653,974	7,431,257
業務委託費(派遣スタッフ)	412,529		2,118,436	412,530	206,263	3,149,758
法定福利費	256,807	34,009	34,009	128,793	34,347	487,965
人件費計	3,904,080	476,128	2,400,179	2,394,009	1,894,584	11,068,980
(2)その他経費						
助成金支出	1,034,348	22,411,196		2,500,000	11,245,196	37,190,740
自立支援奨学金支出					14,400,000	14,400,000
業務委託費	1,049,676			38,400		1,088,076
謝金等		40,000			20,000	60,000
印刷出版物費	1,049,397		367,885			1,417,282
広報費	690,440		939,800			1,630,240
会議費	208,800	10,664			31,320	250,784
旅費交通費	889,918	168,199	64,571	126,143	158,792	1,407,623
通信運搬費	2,108,800				19,051	2,127,851
消耗品費	3,271,538				495,188	3,766,726
図書・ソフトウェア	7,984		48,988		12,500	69,472
水道光熱費	29,501					29,501
賃借料	748,634					748,634
減価償却費			34,096			34,096
接待交際費	22,480					22,480
租税公課	650					650
研修費	712					712
銀行手数料	124,453		2,592			127,045
集金代行手数料	1,124,434					1,124,434
支払手数料	3,836,078					3,836,078
雑費	21,600					21,600
その他経費計	16,219,443	22,630,059	1,457,932	2,664,543	26,382,047	69,354,024
事業費合計	20,123,523	23,106,187	3,858,111	5,058,552	28,276,631	80,423,004

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	366,522		1	366,521	△ 259,643	106,878
無形固定資産						
ソフトウェア	313,200	2,109,240		2,422,440	△ 559,278	1,863,162
合計	679,722	2,109,240	1	2,788,961	△ 818,921	1,970,040

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書)			
受取会費	10,858,000	45,000	166,000
受取寄付金	76,956,583	720,000	200,000
集金代行手数料	1,124,434	0	65,747
活動計算書計	88,939,017	765,000	431,747
(貸借対照表)			
未収金	352,900	0	0
立替金	213,673	0	211,971
未払費用	5,288,041	0	0
貸借対照表計	5,854,614	0	211,971

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な書類

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給与手当については従事割合、地代家賃・水道光熱費については使用割合に基づき按分しています。

財産目録

令和1年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	60,394	
金券	57,872	
普通預金 みずほ銀行	23,553,611	
普通預金 三菱UFJ銀行	4,128,182	
普通預金 ゆうちょ銀行	3,010,959	
未収金		
コンビニ収納代金未収	43,000	
クレジット代金未収	244,000	
ソフトバンク募金代金未収	10,900	
LIFULL Social Funding代金未収	55,000	
立替金		
雇用保険料(職員負担分)	1,702	
その他	211,971	
特定資産		
自立支援基金	63,981,784	
流動資産合計		95,359,375
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器備品		
ノートパソコン 1台	14,207	
電話機	92,671	
有形固定資産計	106,878	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア		
会員管理システム	1,863,162	
無形固定資産計	1,863,162	
(3)投資その他の資産		
敷金	187,077	
投資その他の資産計	187,077	
資産固定資産合計		2,157,117
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金		
健康保険料等預り金	87,589	
未払費用		
職員人件費 12月分	1,359,829	
業務委託費 12月分	323,516	
東京マラソン協働プロモーション料	3,604,696	
流動負債合計		5,375,630
負債合計		5,375,630
正味財産		92,140,862

令和元年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人ゴールドリボン・ネットワーク

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事	マツイヒデフミ	[REDACTED]	平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日
		松井 秀文			年 月 日
2	理事	ウエダシゲル		平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日
		上田 茂			年 月 日
3	理事	カワニシユミコ		平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日
		川西 由美子			年 月 日
4	理事	ササキイクオ		平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日
		佐々木 郁夫			年 月 日
5	理事	レイクセイコ		平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日
		レイク聖衣子			年 月 日
6	理事	ナカヤマコウジ	平成31年1月1日～ 令和元年度12月31日	年 月 日	
		中山 晃司		年 月 日	
7	理事	オノマサト	平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日	
		小野 正人		年 月 日	
8	監事	イトウヒトシ	平成31年1月1日～ 令和元年12月31日	年 月 日	
		伊藤 齊		年 月 日	
9	理事・監事		以下余白	年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 ゴールドリボン・ネットワーク

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	松井 秀文	
2	川西 由美子	
3	上田 茂	
4	佐々木 郁夫	
5	レイク 聖衣子	
6	新穂 公崇	
7	山北 道治	
8	土屋 供生	
9	綾部 眞琴	
10	山村 昌也	
11	伊藤 齊	
12	秋山 美津子	

13	伊藤 春香
14	真野 奈緒美
15	中山 晃司
16	佐藤 宏
17	小野 正人